


将来を考えるきっかけに

中山中職業体験

**長崎小学校**




左から石井桃子さん、熊谷春菜さん、小林柚月さん

◆どんな仕事を体験しましたか？  
授業の補助や掃除の手伝いなどをしました。

◆体験してみていかがですか？  
ついこの前まで自分自身が小学校で教わる側だったのに、今回は教える側で、なんだか不思議な気持ちでした。

◆どんなことを学びましたか？  
どこに行っても、だれが相手でも挨拶は大切だということを学びました。

**安田製パン所**




左から原侘奈さん、大泉音葉さん、内藤晴香さん


◆どんな仕事を体験しましたか？  
パンの成形や包装の体験、新商品開発のお手伝いを体験しました。また、新商品のポップ作りもしました。

◆体験してみていかがですか？  
パンの成形は簡単そうに見えるけれど、実際にやってみると難しかったです。食べ物を作っているお店なので、衛生面に気をつけました。

◆どんなことを学びましたか？  
生地を捏ねる人、焼く人、包装する人、レジに立つ人など、様々な人の手を経てお客様に届けられることが分かりました。



**セーブオン中山バイパス店**




左から丹野敦行くん、佐藤隆くん


◆どんな仕事を体験しましたか？  
店内や入り口の掃除、レジの袋づめ、商品の補充などを体験しました。

◆体験してみていかがですか？  
お客様に失礼のないように気を配ったり、同時に色々なことをしなければならぬことが大変でした。

◆どんなことを学びましたか？  
お客様に気持ちよく買い物をしてもらうためには、商品をきれいに並べることや、清掃も大事な仕事だということが分かりました。買い物する側では分からない苦労を知ることができました。



**なかやま保育園**




左から柏倉優月さん、海野祐未さん、渋谷真瑚さん


◆どんな仕事を体験しましたか？  
子どもたちと一緒に絵描きやプール遊びをしました。

◆体験してみていかがですか？  
最初はどのように接していいかわからなかったけれど、一緒に活動をするうちに仲良くなりました。

◆どんなことを学びましたか？  
小さいけれど、園児たちにも様々な個性があるということが分かりました。それぞれの子どもにあった対応をするのが難しいと感じました。



**中山町情報・物産館**




左から石澤怜くん、舟山諒くん

◆どんな仕事を体験しましたか？  
中山町情報・物産館の接客、ひまわり温泉ゆ・ら・らの敷地内の草むしりや掃除を行いました。

◆体験してみていかがですか？  
仕事は大変だけど、与えられた仕事が終わったときはすごく達成感ややりがいを感じました。

◆どんなことを学びましたか？  
同じ会社の中でも様々な仕事があるということを学びました。それぞれが役割を持っていて、責任を持って仕事をしていました。



このページは僕たちが作りました！



7月7日から9日の3日間、町内の企業や事業所で、中山中学校2年生の生徒が職業体験学習を行いました。

この学習は、生徒たちがこれから進路を選択する上で必要な「職業観」や「勤労観」を育むための教育の一環として、毎年行っているものです。

今回、役場には浦山勢那くん、石川隼也くん、齋藤駿くんの3人が訪れ、消火栓台帳の整理や広報紙作成を体験しました。

2日目と3日目に体験した広報紙作成では、担当者より広報紙の役割等について説明を受けたあと、さっそく課題に取り組みました。

今回、3人に課せられた課題は2つ。1つ目は、10月1日に実施される「国勢調査」のPR記事を作ること、2つ目は、この職業体験をテーマとしたインタビュー記事を作ることです。

国勢調査のPR記事については、「町民の方に国勢調査の目的や意義をお知らせし、スムーズな調査の遂行を目指す」という目的のもと、記事の構成を練りました。

話し合いの中で、「大切な情報と分かっていても、字がたくさんあると読む気にならないので要点をまとめて文字を極力少なくした方がいい」「イラストや写真を入れて、若い世代にも興味をもってもらえるようにしてはどうか」「一般の人は専門用語が分からないので、使わない」など、中学生ならではのアイデアが多数出されました。

その結果、国勢調査のマスコットキャラクターを利用して、目を通してみようとしようという親しみやすい記事にする、一問一答形式にして簡潔にまとめるということを決めました。町では、これらのアイデアを元に記事を編集しました(6〜9ページに掲載)。

職業体験のインタビュー記事(本ページ)作成では、一眼レフカメラと取材用のメモを持ち、同級生が職業体験学習を行っている事業所等を訪問。体験した仕事の内容や、実際に働いてみて大変だったことなどを取材し、見事原稿を作り上げました。

取材に協力してくれた生徒に話を聞いてみると、3日間という短い期間ではあったものの、職業体験を通して、「自分には人と接する仕事に向いていると思った」と自身の適性に気付いたり、「将来就きたい仕事が決まったときに困らないように、今やるべきことをきちんとしようと思った」と現状を見つめ直すなど、それぞれ何らかの形で将来を考えるきっかけにすることができたようです。